

令和3年度事業計画(案)・収支予算(案)を承認



通常議員総会を3月31日午前11時から福井商工会議所ビルで開催し、81名(委任状含む)が出席した。

開会にあたり伊東会頭は、「新型コロナウイルス対策の効果もあり、ようやく国の緊急事態宣言も解除された。収束に向かいつつあると思っていた矢先、第四波が襲ってきており、まだまだ感染対策には気を張る必要がある。ワクチン接種も始まり、今年中に感染予防の体制が整ってくれることを願う」と引き続きコロナへの警戒を訴えた。

また、次年度の会議所事業については「ウイズ・アフターコロナ時代は



総会の冒頭で挨拶する伊東会頭

ビジネス展開支援』『高速交通ネットワーク整備に伴う受入態勢づくりの推進』この二つのテーマに沿って進めていきたい」との方針を示した。

続いて議案審議に移り、福井商工会議所令和3年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)についての説明が事務局より行われた。はじめに高見専務理事が令和3年度事業計画(案)の概略について、続いて嶋田常務理事が令和3年度の重点事業のポイントについて説明した。最後に藤川理事が事業計画(案)に基づく令和3年度の収支予算(案)の説明を行い、全会一致で



伊東会頭より任命証を受け取る

天野準一 福井商工会議所青年部次年度会長

可決された。

引き続き、福井商工会議所青年部の令和3年度会長任命が行われ、天野準一氏(株)天たつ 社長)に対し伊東会頭より任命証が授与された。天野氏は「豊かな未来を創ろう!」の方針に則り、全会員一丸となって活動していきたい」と力強く抱負を述べた。

最後に、経営改善普及事業60周年記念表彰が行われ、福井商工会議所からは嶋田常務理事が経済産業大臣表彰、寺川中小企業総合支援センター所長が中小企業庁長官表彰を受賞し、伊東会頭より表彰状が授与された。

事業開催結果

3.5

第40回 新商品・
新サービス合同プレス発表会
担当/会員サービス課



新商品開発や新たなサービス提供に取り組む事業所が参加し、会場に集まったメディア関係者に対してプレゼンテーションを行った。その後、各ブースに分かれ、マスコミ記者からの取材に対応しながら、自社の新商品・サービスの独自性や新規性についてPRを行った。

発表企業/6社

会場/福井商工会議所ビル コンベンションホール

3.1

海外ものづくり
トレンドセミナー
担当/地域事業・観光振興課



ハイテク産業やスタートアップの集積地として世界的な注目を集める「中国・深圳」のものづくりをテーマとしたセミナーを開催。講師の高須氏は「アイデアをいかに早く製品化し市場に投入できるかがカギであり、そのスピード感と熱量が深圳の原動力である」と訴えた。

受講者/52名

講師/ニコテ深圳コミュニティ共同創業者 高須正和氏

会場/福井商工会議所ビル 国際ホール

3.9

トラック運送事業者の
コンプライアンス確保に向けた要請
担当/交通・運輸部会



トラック運転者の労働条件を改善し、運送事業者の適正な運賃収受を可能とする取引環境整備への協力要請が行われた。要請者は、国民生活や産業活動を支える物流機能を滞らせないために、運送事業者のコンプライアンスを確保できるよう必要な配慮と理解を求めた。

要請者/福井県トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会（国土交通省福井運輸支局・厚生労働省福井労働局・（一社）福井県トラック協会）

3.8

中小企業のための
デジタル技術活用研究会
担当/情報イノベーション委員会



講師の林氏はデジタル技術導入について「ITの費用対効果ばかりを現場に尋ねていると従業員の熱が一気に冷めてしまう」と指摘し、経営者自身が積極的にIT投資に関わる必要性を説明。本会では今後、企業のデジタル化へ向けた課題や対策を整理し取りまとめていく。

出席者/13名

講師/武州工業(株) 会長 林 英夫 氏

会場/福井商工会議所 特別会議室